

1 高山市の概要

1. 沿革

高山市は、岐阜県の北部に位置し、岐阜県飛騨市・下呂市・郡上市・大野郡白川村、長野県松本市・大町市・木曾町、富山県富山市、福井県大野市、石川県白山市の8市1町1村と接しています。

市としての沿革は、昭和11年に大野郡高山町が、隣接する大名田町と合併して市制を施行しました。その後、昭和18年に大野郡上枝村、昭和30年に同郡大八賀村、さらに平成17年2月1日に周辺9町村を編入により合併しました。

市域は、東西に約81km、南北に約55kmあり、面積は東京都とほぼ同じ2,177.61km²と日本一広大です。面積の92.1%を森林が占め、山や川、溪谷、峠などで地理的に分断され、標高差も2,700mを超えるなど、地形的に大きな変化に富んでいます。

北東部には槍ヶ岳、乗鞍岳、穂高連峰などの飛騨山脈（北アルプス）を擁し、高原川や宮川が分水嶺から北へ神通川水系に、南東部には御岳を擁し、飛騨川が北から南へ木曾川水系に、南西部では庄川が南から北へ庄川水系にそれぞれ流れ、その源流となっています。

標高の最高は奥穂高岳の3,190m、最低は上宝町吉野の436mです。

また、東の江戸街道、西の郡上街道、南の尾張街道、北の越中東・西街道など、東西南北方向に開かれた街道は、歴史的に重要な役割を果たし、宮川・飛騨川・馬瀬川へと流れ込む河川沿いには、自然と密着した特徴ある農山村文化が発展してきました。

高山市は、恵まれた美しい自然の中で伝統文化などの地域資源を守り、市民が一体感と連帯感を持って、安らぎと心の豊かさを感じながら生活することができる飛騨の中心都市にふさわしいまちづくりに取り組んでいます。これからも、「人・自然・文化がおりなす 活力とやさしさのあるまち 飛騨高山」を目指し、行政と住民が手を取り合って、「誰もが安全で、安心して快適に暮らすことができるバリアフリーのまちづくり」をすすめます。

2. 概要

市制施行	昭和11年11月1日
高山市役所本庁	高山市花岡町2丁目18番地
位置と面積	
東 経	137度16分
北 緯	36度09分
海 抜	573m
面 積	2,177.61 km ²
	東西 81 km
	南北 55 km
人 口	83,537人 (R5.4.1現在)
世 帯 数	35,805世帯 (R5.4.1現在)